

「健康経営」が従業員のやる気・働きがいを高め、組織を活性化する

健康経営セミナー

労働時間の長さや人口減少による人手不足など、企業を取り巻く環境が日々変化。従業員の健康増進を図りながら生産性を高める健康経営という考え方が注目を集めています。このほど山陰県内で開催された「健康経営セミナー」(鳥根県、山陰中央新報社主催、全国健康保険協会II協会共催、アーク生命特別協賛)では、専門家や健康経営実践する企業の担当者が、健康経営の利点や健康経営に関する具体的な事例、取り組みなどについて講演しました。

健康経営推進で健康長寿日本へ
しまね健康づくり
キャンペーン



健康経営推進に向けた
コンソーシアム会議を開催

セミナーと同日に、鳥根県、商工会議所、協会けんぽ鳥根支部、アーク生命、山陰中央新報社の担当者が出席し、健康経営推進に向けた会議を開きました。各担当者が健康経営に関する現状や課題、課題解決に向けた取り組みなどを紹介。古井氏より国の動向、今後の方向性などの説明を受けました。今後も健康経営推進に向けて連携して取り組んでいきます。

講演I 働き盛り世代への健康投資は地域を活性化させる健康経営施策の検証を通じて



東京大学政策ビジョン研究センター特任教授
自治医科大学客員教授
内閣府経済財政総合会議専門委員
古井 祐司 氏

健康投資が企業成長のカギ

2017頃から「健康経営」の平均年齢が若くなり、働き盛り世代への健康投資が注目を集めています。働き盛り世代は、死に率と健康寿命の差が最も大きい世代で、健康投資の効果が最も期待できる世代です。健康投資は、従業員の健康を維持・向上させることで、企業の生産性を高め、成長を促す効果があります。

働き盛り世代への健康投資は、地域を活性化させる健康経営施策の検証を通じて、その効果を検証することが重要です。健康経営は、従業員の健康を維持・向上させることで、企業の生産性を高め、成長を促す効果があります。健康投資は、従業員の健康を維持・向上させることで、企業の生産性を高め、成長を促す効果があります。

講演II 実践企業に学ぶ健康経営 協会けんぽ加入事業所の取り組み



イズテック株式会社業務部長 梶谷 裕史 氏

経営者の理解と協力が重要

健康経営の推進には、経営者の理解と協力が不可欠です。経営者は、健康経営の重要性を理解し、積極的に取り組むことで、従業員の健康を維持・向上させることができます。健康経営は、従業員の健康を維持・向上させることで、企業の生産性を高め、成長を促す効果があります。

講演III 健康経営アドバイザーによる 普及・推進・実践サポートについて



アーク生命保険株式会社山陰支社長
六反田 強 氏

健康推進企業を幅広くサポート

健康経営の推進には、健康推進企業を幅広くサポートすることが重要です。健康推進企業は、従業員の健康を維持・向上させることで、企業の生産性を高め、成長を促す効果があります。健康投資は、従業員の健康を維持・向上させることで、企業の生産性を高め、成長を促す効果があります。

健康経営の推進には、健康推進企業を幅広くサポートすることが重要です。健康推進企業は、従業員の健康を維持・向上させることで、企業の生産性を高め、成長を促す効果があります。健康投資は、従業員の健康を維持・向上させることで、企業の生産性を高め、成長を促す効果があります。

「健康経営」はHPO法人健康経営研究会の登録事業です

しまね健康づくりキャンペーンWebサイト <http://www.sanin-chuo.co.jp/kenko/>

主催/山陰中央新報社、全国健康保険協会鳥根支部、後援/鳥根県、鳥根県商工会議所連合会、鳥根県商工会連合会、鳥根県中小企業団体中央会、鳥根県労働会、一般社団法人鳥根県経営者協会、鳥根県医師会、一般社団法人鳥根県歯科医師会、一般社団法人鳥根県薬剤師会、一般財団法人鳥根県社会保険協会、鳥根県社会保険労務士会、鳥根労働局

企画制作/山陰中央新報社監業局